

凝固線溶系マーカーを用いた新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の 病態解明と治療方法の構築

2020年3月1日から2022年3月31日までに、新型コロナウイルス PCR 検査で陽性となり、日本医科大学付属病院または日本医科大学多摩永山病院、花と森の東京病院で入院・加療を行った患者さま

研究協力をお願い

当科では「凝固線溶系マーカーを用いた新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の病態解明と治療方法の構築」という研究を行います。この研究は、新型コロナウイルス PCR 検査で陽性となり、日本医科大学付属病院または日本医科大学多摩永山病院、花と森の東京病院に入院となった患者さんの病歴や検査所見を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：凝固線溶系マーカーを用いた新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の病態解明と治療方法の構築
研究期間：倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究責任者：日本医科大学多摩永山病院 救命救急センター 金子 純也

(2) 研究の意義、目的について

新型コロナウイルス感染症は、世界で大流行しており、多くの感染者や死者が出ていますが、その病態や治療方法に関しては解明できていません。本研究では、新型コロナウイルス PCR 検査で陽性となり、日本医科大学付属病院または日本医科大学多摩永山病院、花と森の東京病院に入院となった患者さんの病歴や検査所見を調査し、特に凝固線溶系マーカーと呼ばれる血液検査項目に注目し、病態解明と治療方法の構築を行うことを目的としています。

(3) 研究の方法について (研究に用いる試料・情報の種類)

2020年3月1日から2022年3月31日までに、新型コロナウイルス PCR 検査で陽性となり、日本医科大学付属病院または日本医科大学多摩永山病院、花と森の東京病院に入院となった患者さんの病歴や検査所見を調査する研究です。この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。
情報：年齢、性別、バイタルサイン (意識レベル、血圧、脈拍、呼吸数、体温)、血液検査所見、画像検査所見、治療方法

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 (文部科学省・厚生労働省)」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

情報提供先 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター
〒113-8602 東京都文京区千駄木 1-1-5

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学多摩永山病院 倫理委員会事務局
〒206-8512 東京都多摩市永山 1-7-1
電話番号：042-371-2111 (代表) 内線：2302
メールアドレス：nagayama-chiken_center@nms.ac.jp